

## MT系電池の充電について

### ■ 充電回路

充放電サイクル	公称容量に対する放電深度100%で約500回
推奨充電方式	定電圧充電（充電電圧を厳守してください）
使用温度	-10℃～+60℃

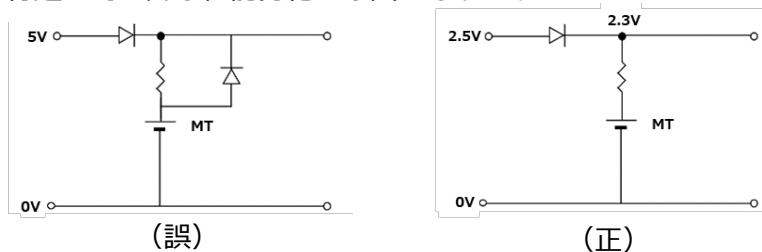
※定電流充電方式は当社にご相談ください。

電池特性を適正に引き出すために充電回路は非常に重要です。充電回路を誤りますとトラブルの原因になりますので十分にご注意ください。

### ■ 充電電圧設定に関する注意

ニカド電池に用いられるトリクル充電は絶対に行わないでください。

電池電圧が5V付近まで上昇し性能劣化の原因になります。



### ■ 充電電圧範囲

定電圧充電の場合は、充電電圧をお守りください。

使用温度範囲が-10～+60℃での規格値（保証値）は1.8～2.6Vです。

※充電電圧が規格値上限を超えた場合、電池の内部抵抗が上昇し電気特性が劣化することがあります。

また、4V付近では(+)端子（ケース）の腐食により電池内部から漏液する場合があります。

※充電電圧が規格値下限を下回る場合100%の電気容量回復が不可能になります。

### ■ 推奨充電回路

○基本条件

定電圧充電

充電電圧：1.8～2.6V（標準電圧：2.3V）

充電電流：表1参照

MT516F 0.28mA以下

MT621 0.33mA以下

MT920 1.0mA以下

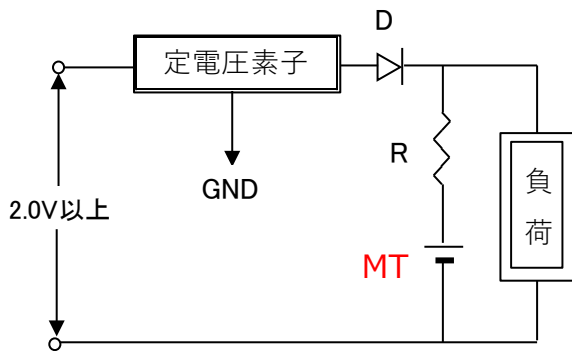
表1. 充電電流値

品番	充電電圧	充電電流値
MT516F	1.8V	0.28mA以下（電池電圧が1.75Vの時、充電保護抵抗は180Ω）
	2.0V	0.28mA以下（電池電圧が1.94Vの時、充電保護抵抗は220Ω）
	2.3V	0.28mA以下（電池電圧が2.20Vの時、充電保護抵抗は360Ω）
	2.6V	0.28mA以下（電池電圧が2.47Vの時、充電保護抵抗は470Ω）
MT621	1.8V	0.33mA以下（電池電圧が1.75Vの時、充電保護抵抗は150Ω）
	2.0V	0.33mA以下（電池電圧が1.94Vの時、充電保護抵抗は200Ω）
	2.3V	0.33mA以下（電池電圧が2.20Vの時、充電保護抵抗は300Ω）
	2.6V	0.33mA以下（電池電圧が2.47Vの時、充電保護抵抗は400Ω）
MT920	1.8V	1.0mA以下（電池電圧が1.75Vの時、充電保護抵抗は50Ω）
	2.0V	1.0mA以下（電池電圧が1.94Vの時、充電保護抵抗は60Ω）
	2.3V	1.0mA以下（電池電圧が2.20Vの時、充電保護抵抗は100Ω）
	2.6V	1.0mA以下（電池電圧が2.47Vの時、充電保護抵抗は130Ω）

### ■ 混合使用

リチウム一次電池や他の二次電池と混ぜて使用したり、また同系統の電池であっても新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

## MT系電池 充電回路例

定電圧素子を使用する場合

ダイオードD : MA2J728

定電圧素子の許容範囲 : 2.0~2.6V

品番	Reg.	R
MT516F	2.0V	180Ω
	2.4V	360Ω
	2.6V	470Ω
MT621	2.0V	150Ω
	2.4V	300Ω
	2.6V	400Ω
MT920	2.0V	50Ω
	2.4V	100Ω
	2.6V	130Ω